



平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL http://www.nittofc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)武田 聡 (TEL)052-661-4381
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	13,598	1.7	1,749	12.0	2,239	28.4	1,345	33.9
23年9月期第3四半期	13,365	1.1	1,562	1.9	1,743	14.1	1,004	9.2

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 1,376百万円(33.7%) 23年9月期第3四半期 1,029百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	50 57	— —
23年9月期第3四半期	37 22	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	44,999	39,004	86.7
23年9月期	43,900	38,370	87.4

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 39,004百万円 23年9月期 38,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	— —	10 00	— —	10 00	20 00
24年9月期	— —	10 00	— —		
24年9月期(予想)				10 00	20 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	5.7	2,100	8.7	2,200	22.8	1,320	62.9	49 78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (—)、除外 一社 (—)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年9月期3Q	29,201,735株	23年9月期	29,201,735株
24年9月期3Q	2,687,144株	23年9月期	2,217,144株
24年9月期3Q	26,596,927株	23年9月期3Q	26,984,618株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の落ち込みから緩やかに持ち直しているものの、円高の長期化や欧州債務危機の再燃など、先行きの見通せない状況で推移いたしました。

肥料業界におきましては、施肥節減・流通在庫圧縮の定着化や年2回肥料価格を改定する2期制の導入などにより、農家は価格動向にも敏感となっており、厳しい経営環境が続いております。また、東日本大震災や福島第一原発事故による被災農地の復旧状況や農産物の安全性への関心の高まりなど、生産や需要動向に及ぼす影響が懸念されております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、顧客ニーズに対応した土壌分析や技術指導等の付加サービスを伴う営業活動により拡販を推進し、商社事業におきましては、国際市況と国内需要動向等を注視しつつ受注の拡大に努めてまいりました。

また、不動産賃貸事業につきましては所有している賃貸物件毎の収益性や稼働率の向上を図り、その他事業ではホテル・運送・倉庫の各部門とも稼働率や顧客サービスの向上等により収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は135億98百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は17億49百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益は22億39百万円（前年同期比28.4%増）、四半期純利益は13億45百万円（前年同期比33.9%増）と増収増益となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(肥料事業)

肥料価格改定に伴う前倒し需要への対応など受注の確保に努め、生産性の向上等による原価低減や経費圧縮など収益性の改善を図り、売上高92億20百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益13億87百万円（前年同期比12.0%増）と減収増益となりました。

(商社事業)

アグリ・化学品とも国際市況の変動や為替水準の影響により原価率が上昇しましたが、経費削減等に努めた結果、売上高32億30百万円（前年同期比15.6%増）、営業利益2億66百万円（前年同期比15.7%増）と増収増益となりました。

(不動産賃貸事業)

NFC名駅ビルの建替による影響が大きく減収となりましたが、賃貸物件毎の稼働率の向上や原価の低減に努めた結果、売上高8億53百万円（前年同期比8.6%減）、営業利益4億47百万円（前年同期比0.9%増）と減収増益となりました。

(その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各部門とも稼働率の向上に努めましたが、その他事業全体では、売上高5億21百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益88百万円（前年同期比8.5%減）と減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億98百万円増加し449億99百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億95百万円、受取手形及び売掛金が17億18百万円増加したことや、有価証券及び投資有価証券が16億80百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億65百万円増加し59億94百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億37百万円、未払法人税等が4億54百万円増加したことや、賞与引当金が1億5百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が8億10百万円増加したことや、自己株式の取得により2億7百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ6億33百万円増加し390億4百万円となりました。この結果、自己資本比率は86.7%（前連結会計年度末87.4%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、四半期純利益の計上により13億45百万円増加し、配当金の支払いにより5億34百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ8億10百万円増加し237億25百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済の動向につきましては、円高の長期化や欧州債務危機の再燃など先行きを見通せない状況となっております。当社グループの今後の業績におきまして、これらがどの程度の影響を及ぼすのか見積り難い状況にあります。

このため、通期の業績予想につきましては、平成23年11月11日に発表の当初予想を据え置きとし、合理的な見積りが可能となりました時点で対応させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,940,341	8,836,128
受取手形及び売掛金	4,752,310	6,470,429
有価証券	3,617,832	1,893,078
商品及び製品	2,227,107	2,644,984
仕掛品	289,765	216,567
原材料及び貯蔵品	1,997,268	1,519,006
その他	390,630	556,292
貸倒引当金	△1,690	△1,797
流動資産合計	21,213,566	22,134,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,080,298	3,885,267
土地	13,472,092	13,472,083
その他(純額)	481,246	785,110
有形固定資産合計	18,033,637	18,142,461
無形固定資産	607,946	587,642
投資その他の資産		
投資有価証券	3,056,723	3,100,883
その他	994,011	1,035,518
貸倒引当金	△5,599	△2,005
投資その他の資産合計	4,045,135	4,134,395
固定資産合計	22,686,719	22,864,499
資産合計	43,900,285	44,999,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,172,252	1,509,377
短期借入金	9,188	19,700
未払法人税等	231,096	686,077
賞与引当金	222,175	116,860
役員賞与引当金	1,000	—
その他	1,962,536	1,881,379
流動負債合計	3,598,250	4,213,395
固定負債		
退職給付引当金	24,518	26,652
役員退職慰労引当金	208,401	198,765
その他	1,698,278	1,555,842
固定負債合計	1,931,198	1,781,260
負債合計	5,529,449	5,994,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	22,915,068	23,725,162
自己株式	△1,099,958	△1,307,698
株主資本合計	38,326,539	38,928,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,293	75,639
繰延ヘッジ損益	2	—
その他の包括利益累計額合計	44,296	75,639
純資産合計	38,370,836	39,004,533
負債純資産合計	43,900,285	44,999,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	13,365,948	13,598,116
売上原価	10,238,766	10,318,359
売上総利益	3,127,182	3,279,756
販売費及び一般管理費	1,564,768	1,530,525
営業利益	1,562,413	1,749,231
営業外収益		
受取利息	44,071	20,990
受取配当金	33,775	35,633
持分法による投資利益	55,526	88,166
為替差益	25,051	—
デリバティブ評価益	—	427,471
その他	59,218	73,726
営業外収益合計	217,643	645,989
営業外費用		
支払利息	39	88
為替差損	—	145,882
デリバティブ評価損	31,925	—
その他	4,331	9,468
営業外費用合計	36,295	155,439
経常利益	1,743,760	2,239,781
特別利益		
固定資産売却益	825	353
投資有価証券売却益	1,810	—
退職給付制度一部終了益	74,928	—
その他	744	—
特別利益合計	78,309	353
特別損失		
固定資産売却損	14,563	—
固定資産廃棄損	6,069	—
テナント移転補償費	107,455	—
投資有価証券評価損	—	27,317
その他	324	1,029
特別損失合計	128,413	28,346
税金等調整前四半期純利益	1,693,656	2,211,789
法人税、住民税及び事業税	666,877	891,473
法人税等調整額	22,524	△24,769
法人税等合計	689,401	866,704
少数株主損益調整前四半期純利益	1,004,255	1,345,085
四半期純利益	1,004,255	1,345,085

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,004,255	1,345,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,592	31,345
繰延ヘッジ損益	△0	△2
その他の包括利益合計	25,592	31,343
四半期包括利益	1,029,847	1,376,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,029,847	1,376,428

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,348,338	2,764,132	865,534	12,978,006	387,942	13,365,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,748	30,452	68,344	102,545	140,275	242,821
計	9,352,087	2,794,585	933,879	13,080,552	528,217	13,608,770
セグメント利益	1,238,777	230,762	443,195	1,912,734	97,201	2,009,936

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,912,734
「その他」の区分の利益	97,201
セグメント間取引消去	11,625
のれんの償却額	△3,144
全社費用(注)	△454,197
その他の調整額	△1,806
四半期連結損益計算書の営業利益	1,562,413

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,213,397	3,201,303	785,066	13,199,767	398,349	13,598,116
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,754	29,099	68,224	104,078	122,730	226,809
計	9,220,151	3,230,403	853,290	13,303,845	521,080	13,824,926
セグメント利益	1,387,826	266,980	447,344	2,102,151	88,910	2,191,062

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,102,151
「その他」の区分の利益	88,910
セグメント間取引消去	11,910
のれんの償却額	△1,572
全社費用(注)	△451,170
その他の調整額	△998
四半期連結損益計算書の営業利益	1,749,231

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。